

# くまもと 更生保護



**七十周年記念九州地方更生保護大会**  
更生保護制度施行七十周年記念九州地方更生保護大会が令和元年十一月十五日熊本市で開催されました。



## 新年の御挨拶

山鹿市長 中嶋憲正

明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より、更生保護活動を通じて犯罪や非行のない明るい地域社会の実現にご尽力を賜り、心から敬意と感謝の意を表する次第でございます。

さて、わが国は、戦後めざましい経済発展を遂げ、国際社会においても先進国家の一員としての歩みを続けております。

しかし、その反面、反社会勢力の存在が明らかになったり、特に最近のように青少年による凶悪で常軌を逸した犯罪や非行がしばしば報道されますと、そのたびに本心に暗くなる思いをいたしております。

保護司の皆様におかれましては、こうした犯罪のない明るい社会を築くため、困難な事業に尊い社会奉仕の精神と、温かい人間愛をもって取り組まれておられます。それは、厳しい社会環境の重圧や複雑な人間関係等により不幸にも罪を犯してしまった人々に寄り添い指導し、社会復帰を当事者本人と共に目指すものであります。

地域社会から選ばれた社会的信望の厚い保護司の方々のご協力と、地域社会の理解が不可欠です。

更生保護活動に携わる者として考えますことは、一つには「心の居場所づくり」、つまり信頼できる人の存在、二つには、「働く場の確保」が更生の大きな力となると思います。そのような考えます時、保護司の皆様が存在、働きはきわめて大なるものがあります。どうか今後とも更生保護活動を通して、多くの人々の人生を切り拓き、明るく豊かな地域社会づくりにお取り組みいただくことを切に願います。

保護司の皆様のご活動によって、安全・安心なまちづくりが前進し、明るい地域社会となりますことを期待しますとともに、次代を担う青少年の育成をはじめ、一人ひとりが尊重され、社会の一員として連携し、心豊かに生きられる社会の実現のため、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、今年一年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますことを心より祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

令和二年一月一日

**更生保護制度施行七十周年記念  
第三十二回九州地方更生保護大会**

十一月十五日(金)に熊本県立劇場において「更生保護制度施行七十周年記念第三十二回九州地方更生保護大会」が開催されました。午前は顕彰式が行われ、ヒトコト社の村上美香さんの司会により、平成音楽大学演奏員の芦刈剛信氏による国家独唱に始まり、天皇陛下おことば奉読があり、九州地方更生保護委員会稲葉保委員長をはじめとした多くのご来賓のご臨席のもと、法務大臣表彰、全国保護司連盟理事長表彰などの受章者に表彰状や感謝状が授与されました。受章者を代表して熊本北保護区秋吉展明保護司から謝辞が述べられた後、稲葉保委員長からご挨拶がありました。来賓の方々からもご祝辞をいただきました。お昼には、清興として、山鹿灯籠踊り、牛深ハイヤ踊りが披露され、多くの方々の目を楽ませてくれました。

午後からは、姜尚中(カンサンジュン)氏による「居場所のある社会」という演題で記念講演が行われた後、次回開催県である佐賀県保護司会連合会長による挨拶が行われ、万歳三唱をもって大会は盛会のうちに終了しました。

なお、大会において、保護司をはじめとする多くの皆様のお力をいただいたことに感謝申し上げます。



藤森九保連会長式辞



牛深ハイヤ節



山鹿灯籠踊り



稲葉委員長あいさつ



姜尚中氏による講演

# 大西熊本市長を囲む 保護司懇談会が開かれる



保護司である大西一史熊本市長を迎えて、保護司懇談会が開かれました。十一月二十五日、熊本市の「くまもと県民交流館パレア」にて約百十名の熊本市在住の保護司が参加、大西市長の基調講演「熊本地震からの復旧復興、そしてその先の未来を見据えたまちづくり」として、パワーポイントを使いながら熊本市政について具体的なお話がありました。

講演の中で大西市長は、現在、熊本市が取り組んでいる再犯防止計画のモデル事業についても触れられ、熊本市として独自に刑務所や少年院を出所した人を対象とした求人情報

誌「Change」を発行したことが披露されました。この取り組みは自治体としては全国初ということで、新聞でも大きく報道されました。

こうした熊本市の取り組みは、市長が保護司であることからより積極的に実施されていると考えられ、関係者一同感謝するとともに、その成果を期待しているところです。

## 保護観察所からお願い 保護司候補者 検討協議会について

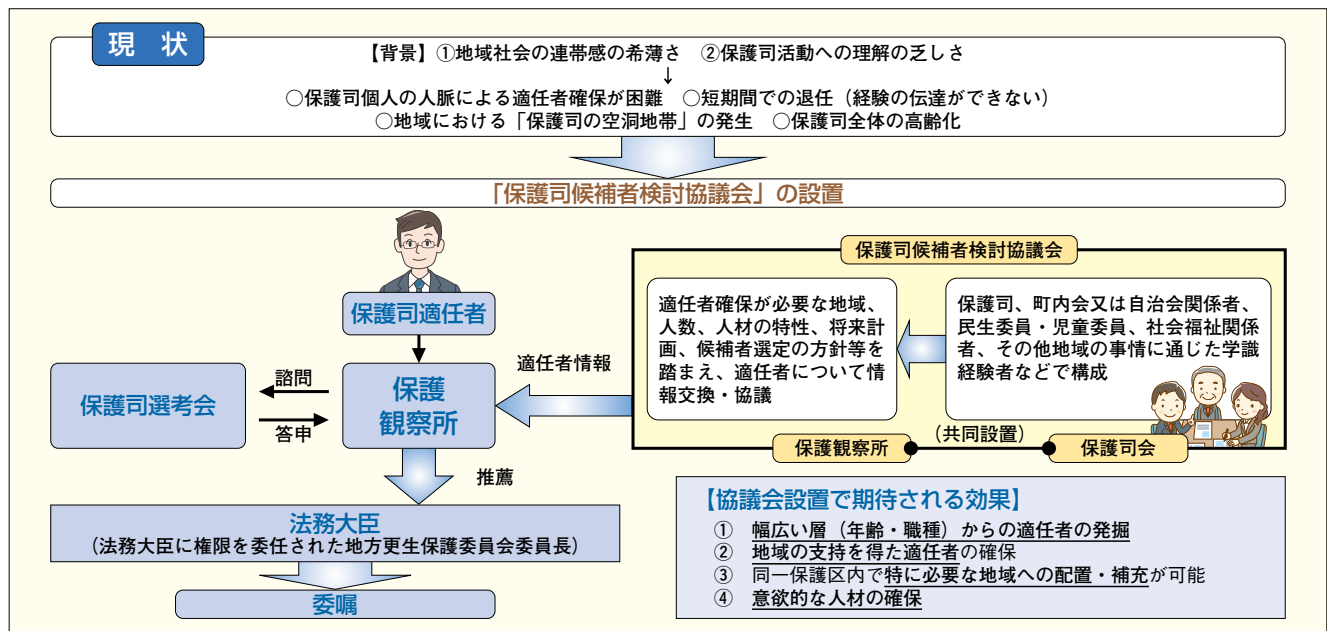
近年、多くの地域で保護司の人材確保が難しくなっており、保護司の安定的確保は、一つの重要な課題とされています。

保護司候補者検討協議会は、保護司活動に対する地域の理解を深め、幅広い人材から保護司候補者を確保するために、必要な情報の収集及び交換を行う場です。

ただ、現在、各保護区において、本協議会について、効果的な運用がなされているところがある一方、期待された効果が上げられていないところもあるのが現状です。

また、本協議会は保護司候補者に係る情報を提供・交換するとともに更生保護活動を地域の方々を知っていただく広報活動の一環でもあります。

各地区保護司会においては、下記資料を参考にするなどして、本協議会の積極的な開催に配慮いただきたくお願い申し上げます。



# 更生保護 サポートセンターの ご紹介(3)

## 【熊本中央区サポートセンター】

当センターの開所は、平成二十六年六月、中央区水道町の県婦人会館4Fです。その後平成三十年一月に現在地中央区大江六丁目の大江公民館1Fに移転しました。

執務環境は最適で、三名の企画調整保護司が事務を執り、事務機器を操作しても手狭とは全く感じない環境です。

部屋内にはソファ、大型冷蔵庫等(保護司さんによる寄贈)も設置し、来所者への「おもてなし」もGOODです。

運営は、中央区保護司会の吉田会長を筆頭に十四名の企画調整保護司であり、会計事務処理・庶務事務処理・保護司活動の一般的な事務をしています。機能別部会活動も盛んで、隣室のミーティングルームでの会議も利用が多いです。また、会員保護司の利用の便宜を図るため、事務局員三名は水・金週二回九時三十分から十六時まで勤務しています。月一回の三役会議は当執務室で実施し、それを受けての校区代表者及び役員会議は公民館内2Fの会議室を利用(使用料全額免除)させていただいています。

サポートセンの運営として欠かせないのが保護司さんの対象者面接ですが、これにも便宜を図っています。対象者にはおおよそ就業の奨励があり、面接の時間の確保も難しい中、当館は二十一時閉館で火曜・日曜までが

開館日なので、対象者に合わせた面接の時間が設定でき、それに合わせた企画調整保護司の勤務を実施しています。

(事務局 江崎 昭子)



## 【熊本北地区サポートセンター】

平成二十四年四月一日、熊本市は市町合併と政令指定都市移行に伴い、五つの区ごとに保護区が再編され、新しい北地区保護司会を運営していく中で、活動拠点となる更生保護サポートセンター(以下「サポートセン」といいます。)設置への気運が急速に高まりました。

当会は、平成二十六年一月十二日、熊本北地区役所区長にサポートセンの設置場所の提供について説明し、数回の打ち合わせを経て、北地区役所北部まちづくりセンターの二階に事務所(約三十五㎡)を確保させて頂きました。同年四月二十五日、保護司会総会での承認後、同年七月十七日、北区長や熊本保護観察所長等の出席の下、開所式を挙行しました。サポートセンを区の中央部に設置したこと、交通の便がよくなり、効率的に運営・

業務を推進することが出来、事務所使用料は市の減免措置で無償となり、水道光熱費を共益費として支払っています。サポートセン勤務については、祝祭日・年末年始を除く毎週月曜日から金曜の午前九時から午後四時まで、企画調整保護司十四名を午前・午後交代で配置しています。平成二十八年四月の熊本地震による避難所生活、被災対応等の経験や教訓を生かし、ヘルメット、ハンドマイク、救急箱等を防災用品としてサポートセンに常備しています。また、サポートセン居住の建物が災害避難場所として指定されており、防災倉庫には飲料水、食料、衣料品等が備蓄され、万全な対策が取られています。

恵まれた環境の中で、今後もサポートセンの機能を最大限に活用し、地域の方々と寄り添いながら社会情勢等の変化に対応し、保護司に期待される役割として、「温もりのあるサポートセン」をコンセプトに犯罪・非行がない地域づくりに貢献すると共に、更生保護の心を広めて行きたいと思っています。

(熊本北地区保護司会 秋吉 展明)



## (NEW) 八代に サポートセン新設

本年十月に八代地区更生保護サポートセンターが新たに開設されました。住所は八代市千丁町新牟田一五〇二一-一 八代市千丁支所庁舎三階、開所時間は月曜日から金曜日の午前九時から午後四時まで。電話番号は〇九六五-三七七八五六です。活動状況などは後日、本欄で紹介します。





【小学生の部】

◎熊本県推進委員会委員長賞

(県知事賞)

熊本市立白山小学校六年

因幡 百葉

「大きな優しさへの第一歩」

熊本市立城南小学校六年

橋本 里桜

「私にできる、小さな恩返し」

合志市立合志南小学校六年

永野 真実

「保護司の武藤さんから教わったこと」

◎熊本日日新聞社賞

熊本市立砂取小学校六年

中村日菜向

「私が受けたいじめについて」

◎熊本県小学校長会会長賞

熊本市立奥古閑小学校六年

山本 蘭

「人とのつながりが自分の未来をつくる」

◎コアッソ熊本賞

天草市立佐伊津小学校五年

辻 愛珠

「大切なみんなの心」

◎熊本県保護司会連合会会長賞

熊本市立榎木小学校六年

荒井 紗弓

「自分でできる第一歩」

◎熊本県更生保護協合理事長賞

宇城市立三角小学校六年

釜賀 杏淑

「支え、助け合う社会作り」

◎熊本県更生保護女性連盟会長賞

熊本市立西原小学校六年

井上 心菜

「自分にしか出来ないこと」

◎熊本BBS連盟会長賞

熊本市立白坪小学校六年

中竹 優澄

「聞く勇気と教える勇気」

【中学生の部】

◎熊本県推進委員会委員長賞

(県知事賞)

南小国町立南小国中学校三年

畑本 凜音

「自分らしさ」

菊陽町立菊陽中学校二年

鍋島 優羽

「幸せの輪ひろげて」

宇土市立住吉中学校三年

松川 雅也

「かけがえのない命だから」

◎熊本日日新聞社賞

熊本市立芳野中学校三年

畑田 桃花

「思いやりは心の余裕から」

◎熊本県中学校長会会長賞

熊本市立三和中学校二年

神田 呼春

「自分でできること」

◎コアッソ熊本賞

菊池市立旭志中学校三年

藤村 瞭羽

「未来に生かす私たちの選択」

◎熊本県保護司会連合会会長賞

熊本市立出水中学校一年

大塚 華乃

「犯罪や非行をなくすために」

◎熊本県更生保護協合理事長賞

菊池市立旭志中学校三年

隈部 涼太

「安心して暮らせる社会へ」

◎熊本県更生保護女性連盟会長賞

八代市立第八中学校三年

小橋 夢々

「知る」ハナ」

◎熊本県BBS連盟会長賞

芦北町立湯浦中学校一年

村木 瑛海

「安定した社会にするために」

保護観察所人事異動

退職 (令和元年九月三十日)

保護観察官 松元 沙織

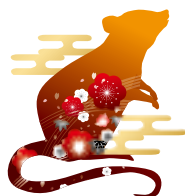
新規採用 (令和元年十月一日)

法務事務官 寺本 隆一朗



寺本 隆一朗  
本年10月より法務事務官として採用されました、寺本です。

一番の夢であった保護観察官への道を歩むことができ、感激しております。更生保護にベストを尽くすべく、力の発揮や成長に精進します。よろしくお願いたします。



令和元年  
春・秋の叙勲・褒章  
(敬称略)

春の叙勲・瑞宝双光章



浦田 征一  
(荒尾)



武藤由美子  
(菊池)





敬 弔

令和元年八月八日御逝去  
磯道 文徳様 (熊本北)

令和元年十月四日御逝去  
林田 昭司様 (宇城)

令和元年十一月一日御逝去  
鬼塚 孝明様 (熊本西)

生前の御功績を偲び、謹んで  
哀悼の意を表します。

更生保護への御支援・  
御寄付をいただきました。  
ありがとうございました。

篤志家による寄附

- 〔三十二万円〕 (株)志水工務店 (熊本市)
- 〔十万円〕 平橋 祐子 (熊本市)
- 〔五万四千円〕 熊本中央地区保護司OB会(熊本市)
- 〔三万円〕 森山 義文 (熊本市)
- 〔二万円〕 株式会社再起 (熊本市)
- (有)マルイチ (合志市)
- 杉村 継治 (合志市)
- 成松内科 (合志市)

〔二万円〕

- 庄嶋医院 (合志市)
- (株)黒石原建設 (合志市)
- (株)タノウエ (合志市)
- 田上 敬子 (熊本市)
- 春竹校区社会福祉協議会(熊本市)
- 三栄輪業(株) (熊本市)
- 田上自動車(株) (熊本市)
- 〔五千元〕 黒髪校区社会福祉協議会(熊本市)
- 〔三千元〕 宮崎 紀男 (熊本市)
- 平成ビル管理 (熊本市)

役員による寄附

- 〔五十万円〕 医療法人社団 寿量会 (熊本市)
- 〔三十六万円〕 大進(株) (熊本市)
- 〔二十万円〕 岩下 博明 (あさぎり町)
- 〔十万円〕 (有)オーエス収集センター(熊本市)
- アイ・ウツド(株) (熊本市)
- 〔五万円〕 黒木 康之 (熊本市)
- 立川 和代 (熊本市)
- 市成 幸親 (熊本市)
- 〔三万円〕 古荘 善啓 (熊本市)
- 鶴崎 昭夫 (熊本市)

〔三万円〕

- 鈴木 義親 (熊本市)
- 〔二万円〕 熊本医療ガス (熊本市)
- 近代経営 (熊本市)
- エンタープライズ暖 (熊本市)
- 崇城大学 (熊本市)
- 熊本銀行 (熊本市)
- 浅山 弘康 (熊本市)
- 主海 偉佐雄 (熊本市)

資格取得及び入れ墨  
除去手術に対する  
助成金制度のお知らせ

運転免許などの資格を取得したり入れ墨の除去手術を受けようとする人たちに、その費用の一部を助成する制度ができましたのでお知らせします。詳細は左記へお問合せください。

助成金額…三〇,〇〇〇円を限度とします。

助成対象者…保護観察中の人及び保護観察終了後又は刑期終了後三年以内の人に限りです。

申込方法…保護観察所、協力雇用主、保護司、熊本自営会、自立準備ホームを通じて事前審査申込書を熊本県就労支援事業者機構に提出して下さい。

お問合せ…熊本県就労支援事業者機構  
電話 〇九六一二八八四三七五

更生保護事業に御支援を

犯罪や非行のない明るい地域社会作りを目指す目的を御理解の上、運営資金の造成に御支援、御協力を賜りますようお願いいたします。

問題 ?に入るアルファベットは何でしょう。

ヒント 足し算?

1 1 1 1 = f  
2 2 2 2 = e  
3 3 3 3 = t  
4 4 4 4 = ?  
5 5 5 5 = t



答えは当協会のホームページをご覧ください。  
「熊本県更生保護協会」で検索。

編集後記

巻頭言は保護司でもある山鹿市長にお願いしました。年末でお忙しい中を寄稿いただきありがとうございます。

昨年十一月に九州・沖縄各県から関係者が熊本に相集い、七十周年記念九州地方更生保護大会が開かれました。参加者一同気持ちを一つにして、次の「喜寿」に向けて更なる発展を期したところです。

編集発行 更生保護法人熊本県更生保護協会  
編集協力 熊本保護観察所  
印刷 社会福祉法人コロニー印刷